

政策目標	4	みんなで行動する環境の街						
重点課題	2	多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり						
施策の基本方針								
<p>みどり豊かな美しい風格のある街並みを実現するため、市民や企業とともに、誰もが安心して活用できるみどりの保全と創出を進めます。また、豊かな自然環境や生物多様性を守るため、札幌に息づくさまざまな動植物の保全に取り組むとともに、市民が動物に親しむ機会を充実します。</p>								
計画事業費の執行状況								
施策番号	事業名	計画事業費	事業費(単位:千円)				合計	進捗率(%)
			23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	26年度(予算)		
施策1 協働で取り組むみどりの保全・育成								
	みどり豊かな街づくり支援事業	78,000	3,783	4,504	33,000		41,287	52.9
	さっぽろふるさとの森づくり事業	36,000	6,230	4,571	9,000		19,801	55.0
	地域と創る公園再整備事業【再掲】	2,604,000	569,428	607,315	<u>876,500</u>		2,053,243	78.8
	市民参加型さっぽろ元気ファームモデル事業【再掲】	5,000	0	686	1,100		1,786	35.7
	みどりとふれあい豊かな地域づくり事業	4,000	4	1,344	1,821		3,169	79.2
施策2 安らぎを感じる憩いとうるおいの場の創出								
	都心部みどりの空間づくり事業	58,000	4,868	14,906	16,200		35,974	62.0
	主要幹線みどりのボリュームアップ事業	140,000	20,000	37,600	37,600		95,200	68.0
	安全・安心な公園再整備事業	3,590,000	838,680	751,108	<u>1,271,000</u>		2,860,788	79.7
	地域と創る公園再整備事業	2,604,000	569,428	607,315	<u>876,500</u>		2,053,243	78.8
	丘珠空港周辺のまちづくり事業	2,038,000	851,661	404,676	<u>358,820</u>		1,615,157	79.3
施策3 札幌に息づく動植物の保全と共生								
	生物多様性推進事業	61,000	10,435	8,295	9,500		28,230	46.3
	みどり資源の保全推進事業	252,000	106,744	63,139	48,000		217,883	86.5
	アジアゾーン・アフリカゾーン整備事業	2,873,000	211,126	981,288	276,222		1,468,636	51.1
	遊具広場整備	83,000	2,812	67,144	0		69,956	84.3
	ゾウ導入検討調査	10,000	1,495	2,947	5,000		9,442	94.4
	北海道の野生動物復元推進事業	4,000	1,109	732	1,100		2,941	73.5
重点課題合計		14,440,000	3,197,803	3,557,570	3,821,363	0	10,576,736	73.2

注:事業費下線部は、前年繰り越し分を含めた額

政策目標	4	みんなで行動する環境の街				
重点課題	2	多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり				
達成目標の状況						
事業名 達成目標	22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策1 協働で取り組むみどりの保全・育成						
みどり豊かな街づくり支援事業						
1	新たな助成制度の創設	—	—	創設		創設 (25年度)
さっぽろふるさとの森づくり事業						
2	さっぽろふるさとの森づくり事業による植樹面積(累計)	—	13,350㎡	29,207㎡		30,000㎡
地域と創る公園再整備事業【再掲】						
3	市民参加により機能の見直しが行われた公園数(累計)	314カ所	337カ所	357カ所		411カ所
市民参加型さっぽろ元気ファームモデル事業【再掲】						
4	さっぽろ元気ファームの開設数	—	—	1カ所		2カ所
みどりとふれあい豊かな地域づくり事業						
5	みどりのカーテンモニター参加者数	—	0人	0人		100人
施策2 安らぎを感じる憩いとうるおいの場の創出						
都心部みどりの空間づくり事業						
6	都心部の樹冠形成路線数	—	—	12路線		12路線
7	コンテナガーデンの設置箇所数	2カ所	3カ所	3カ所		4カ所
主要幹線みどりのボリュームアップ事業						
8	主要幹線の樹冠形成路線数	—	8路線	22路線		22路線
安全・安心な公園再整備事業						
9	公園のトイレの身障者対応率	30%	31%	33%		34%
地域と創る公園再整備事業						
10	市民参加により機能の見直しが行われた公園数(累計)	314カ所	337カ所	356カ所		411カ所
丘珠空港周辺のまちづくり事業						
11	丘珠空港緑地整備面積	25.2ha	25.8ha	25.8ha		32.0ha
施策3 札幌に息づく動植物の保全と共生						
生物多様性推進事業						
12	生物多様性さっぽろ戦略の策定	—	策定に着手	策定		策定 (24年度)
13	希少種配慮ガイドラインの作成	—	未着手	未着手		作成
みどり資源の保全推進事業						
14	都市環境林面積	1,697ha	1,706ha	1,713ha		1,730ha
アジアゾーン・アフリカゾーン整備事業						
15	アジアゾーンの整備	—	建設中 (進捗率20%)	整備		整備 (24年度)
16	アフリカゾーンの整備	—	基本計画の 策定	基本・実施 設計		整備
遊具広場整備						
17	遊具広場の整備	—	基本計画の 策定	整備		整備 (24年度)
ゾウ導入検討調査						
18	ゾウ導入の可否の決定	—	検討中	調査		決定
北海道の野生動物復元推進事業						
19	保護した猛きん類のうち放鳥した件数(累計)	—	1羽	2羽		3羽

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	4	みんなで行動する環境の街					
重点課題	2	多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり					
さっぽろ“えがお”指標の動向							
さっぽろ“えがお”指標 実績値の推移に係る検証		(現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	(目標値)
市民意識・行動指標							
67	身近なみどりの満足度	68.1% (22年度)	66.1% (23年度)	71.8% (24年度)			75% (26年度)
		都市公園の新規造成や地域のニーズに応じた公園の再整備などの取組により、市民にとって身近なみどりが増えてきているものと推測される。					
68	みどりづくりなどに参加した人の割合	39% (21年度)	38.0% (23年度)	34.4% (24年度)			45% (26年度)
		企業やNPOとの連携による森づくりや市民参加による苗木づくりなどの取組をおこなっているが、数値は減少傾向にある。					
社会成果指標							
69	みどりのまちづくり活動実施団体数	141団体 (22年度)	175団体 (23年度)	184団体 (24年度)			200団体 (26年度)
		花やみどりを通じた市民活動の支援の推進や、市民の環境に関する関心の高まりが影響し、着実に増加しているものと考えられる。					
70	生物多様性に資する環境配慮行動(環境に配慮した契約など)に取り組んでいる事業者の割合	40% (23年度)	—	—			60% (26年度)
71	円山動物園入園者数	83万人 (22年度)	79万人 (23年度)	75万人 (24年度)			100万人 (26年度)
		8月以降は、夜の動物園の企画の工夫や集中的な広報のほか、12月にオープンしたわくわくアジアゾーン、3月にはホッキョクグマの双子の公開などで入園者数は増えたが、前半には人気動物の話題性が少なく、前半の落ち込みを取り戻すことができなかった。					

注:番号は、さっぽろ“えがお”指標の通し番号

政策目標	4	みんなで行動する環境の街
重点課題	2	多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり
事業実績、評価と反省、今後の取り組み等		
施策1	協働で取り組むみどりの保全・育成	
24年度の主な取組内容(実績)		
新たな助成制度「さっぽろ都心みどりのまちづくり助成制度」を制定。	北区「あいの里・福移の森緑地」において市民植樹祭の開催と茨戸川緑地において、市民メモリアル植樹園を開園。	
清田区の区役所等において、みどりのカーテンを設置するとともに、ガーデニングの普及啓発を実施。		
25年度の主な取組内容(予定)		
緑化に取り組む札幌都心の企業等に対し、一部を助成するとともに、ボランティア支援のため、資材提供・技術指導を実施。	区民に対して各家庭におけるみどりのカーテンの普及を図るとともに、引き続きガーデニングの普及啓発を実施。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
【みどり豊かな街づくり支援事業】市民ボランティアへの支援(資材支給や専門家の派遣など)を実施したことも一因となり、市民と協働してみどりの保全・育成に取り組むことができたと考え。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【さっぽろふるさとの森づくり事業】市民や企業等との協働による森づくりに継続的に取り組むことにより、潤いのあるみどり豊かな街づくりが推進されるとともに、市民が森づくりに参加することで、緑化に対する理解や意識が向上することが期待される。		
施策2	安らぎを感じる憩いとうるおいの場の創出	
24年度の主な取組内容(実績)		
北国の花を植栽したコンテナガーデンを市内3箇所を設置。都心部の街路樹の手入れ(剪定)を12路線で実施。	主要幹線の街路樹の手入れ(剪定)を22路線で実施。	
バリアフリー化や大型遊具・運動施設など公園再整備を実施。	市民参加による公園リフレッシュ工事を実施。	
25年度の主な取組内容(予定)		
北国の花を植栽したコンテナガーデンの設置を1カ所追加し、計4カ所で取り組み、街路樹の剪定も引き続き実施する。	主要幹線の街路樹の手入れ(剪定)を22路線で引き続き実施。	
バリアフリー化や大型遊具・運動施設など公園再整備を引き続き実施。	市民参加による公園リフレッシュ工事を引き続き実施。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
【地域と創る公園再整備事業】地域の多様なニーズに対応し、利用者が使いやすい公園を整備することにより、身近なみどりの満足度の向上につながったと考えられる。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【都心部みどりの空間づくり】みどり豊かな美しい風格のある街並みを目指して、引き続きコンテナガーデンの設置や都心部の街路樹のきめ細かな手入れ(剪定)などを実施していく。		

政策目標	4	みんなで行動する環境の街
重点課題	2	多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり
事業実績、評価と反省、今後の取り組み等		
施策3	札幌に息づく動植物の保全と共生	
24年度の主な取組内容(実績)		
札幌市環境審議会における審議等を経て、「生物多様性さっぽろ戦略」を策定。		都市環境林用地を取得。
円山動物園のアジアゾーンの完成・アフリカゾーンの設計		円山動物園に遊具広場を整備
ゾウの導入調査を実施。		環境教育プログラムの推進のため、講演会や自然探索会など年間10回の参加型環境教育イベントを開催と保護した猛禽類の2羽を放鳥。
25年度の主な取組内容(予定)		
市民実践ハンドブック及び希少種配慮ガイドラインの作成や各種イベントなどを通じ、生物多様性の普及啓発を実施。		都市環境林用地を引き続き取得。
円山動物園のアフリカゾーンの設計・建設		ゾウの導入調査を引き続き実施。
環境教育プログラムの推進のため、講演会や自然探索会などを引き続き実施し、年間12回の参加型環境教育イベントを開催。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
【アジアゾーン・アフリカゾーン整備事業】アジアゾーンのオープン以降、12月の月間入場者数記録が歴代1位、1月は冬季間では初となる5万人超えの入場者数を記録するなど、順調な伸びを見せている。その結果、ゾーンのコンセプトである生物多様性や生息する地域の保全の大切さ、生命循環・食物連鎖と共生をより多くの人々に伝えることが出来たと考える。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【生物多様性推進事業】「生物多様性さっぽろビジョン」に基づき、市民実践ハンドブックや希少種配慮ガイドラインの作成、市民参加型プログラムの開発などの事業を進めていくことで、生物多様性に対する認知度を向上させ、市民・事業者の自主的・自発的な行動の促進を図る。		
協働の状況		
【みどり豊かな街づくり支援事業】札幌市公園ボランティア登録制度により、市民が登録し、公園等の場でみどりに関わる活動を実施。		
【地域と創る公園再整備事業】公園の計画案の作成時には、地域住民とのワークショップなど意見交換の場を設けて、ニーズの聞き取りを実施し、整備内容に反映。		
【生物多様性推進事業】市民実践ハンドブックの作成において、子ども委員会やワークショップを開催。		